

広報



No. 420

の里新庄



the most beautiful
villages
in japan



■人口動態■

平成29年1月31日現在
()内は先月比

男……………448人(-1)
女……………503人(-1)
計……………951人(-2)
世帯数…385戸(+1)

・平成29年2月20日発行 ・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867)56-2626 FAX56-2629 ・富士印刷(有)印行
・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

立ち上がろう
みんな主役のむらあこし



雪の山だよ!

雪のないお正月を迎えたか
と思うと、後半は、数年ぶり
記録的大雪となりました。連
日の除雪作業でできた大きな
雪山に子ども達は登ってバン
ザイ!

厳しい
冬に心が
ホッコリ
する笑顔
です。



|| 主な記事 ||

- 消防委員会……………2面
- 農業活性化委員会……………3面
- ひめのもち普及月間……………4面
- お元気ですか……………5面
- お知らせ……………6面
- 平成29年度行事予定……………7面
- 学校だより……………8面
- 社協だより……………9面
- 保育所だより……………10面

消防委員会開催

1月24日(火)に消防委員会を開催しました。消防委員会で、本年度の活動についての報告と、来年度の活動予算について審議を行ないました。消防団からの要望事項について、予算計上については諮問のとおりとするとの回答でした。また、来年度の活動についても承認を得ました。

(総務企画課 千葉)

消防団活動報告



新庄村消防団では、1月29日(日)に役場及び村議会と共同で、高齢者のみの世帯を中心に屋根の雪下ろし作業を

実施しました。

1月21日(土)から降り続いた大雪による人家被害を防止するとともに、住民の方が安全で安心な生活を送れるよう消防団員・役場職員・村議会議員合わせて82名で約30軒の雪下ろしを行いました。

(総務企画課 千葉)

新庄村

自然保護審議会開催

平成29年1月26日(木)に創生センターで自然保護審議会を開催しました。

今回は、昨年から行っているウスイロヒヨウモンモドキに関する調査報告と、水生生物調査についての中間報告を行いました。

ウスイロヒヨウモンモドキに関する調査報告について、委員から、生息するためには食草がどの程度あればよいのか、天敵は多いのか等質問がありました。調査委託先である(公財)岡山県環境保全事業団の池田学術博士から、減少傾向であるが、今後も草刈り活動の継続が重要なことと、状況を整理し、以後の生物保護、保全活動に活かすことを



目的に史実を残す意義も報告されました。

水生生物調査については、今後の予定や目的について質問がありました。水生生物に関する科学的根拠がない現状なので、地道な調査を継続し、ベースとなるデータをつくることを目的としています。人の目に触れることのない水中生物の営みについて紹介する機会をつくることで、外来種等の放流や必要以上の開発行為が行われないように抑止効果も狙って行きたいと思っております。3月には、今年度の報告会を行いますので、ぜひ、ご参加ください。

(総務企画課 辻)

交通安全資材を寄贈していただきました

1月10日、真庭農協と全国共済農協連合会岡山県本部より、ランドセルカバー・反射材・雨傘といった交通安全資材が寄贈されました。当日は、真庭農協の矢谷代表理事専務から小倉村長に目録が手渡されました。

交通事故の防止に活用させていただきます。ありがとうございます。ございました。

(総務企画課 法花)



移住相談会参加について

1月29日に、東京において岡山市主催の移住相談会に参加しました。

新庄村のブースには、10名の方が相談に来られました。相談内容は、就農、起業などであり、具体的に新庄村への

移住を検討していただいている方も来られました。

(産業建設課 池田)

新任あいさつ



この度、新庄村集落支援員として勤めさせていただきました。主にスマートレ教室と高齢者サロンのサポートを担当します。福岡からの移住なので新庄村の事は分からない事だらけですが、楽しく元気に皆さんと過ごせたらと思っています。一生懸命頑張りますので、よろしくお願います。

(住民福祉課

集落支援員 持永 麻里)

新庄っ子人材育成事業 に係る「東京遠足プロ ジェクト」報告会

2月1日(水)に、ふれあいセンター大ホールで「東京遠足プロジェクト」報告会を開催しました。

「東京遠足プロジェクト」は、新庄っ子人材育成事業でキョウオースクールCURIOSCHOOL新庄村校としてデザイン思考の授業を行う中で、12月26日～12月28日に希望者を対象に実施したものです。

報告会では、参加した小学4年生3名、5年生4名の子ども達が、自ら考えたコンセ



プト「東京にあつて、新庄にない物、新庄にあつて、東京にない物を見つける」を中心に発表を行いました。

東京有楽町では、移住定住雑誌TURNUSの編集者に、色々な地域の移住者の情報や事例を学び、浅草では、都会の人が田舎に対して持つイメージ等について、道行く人々に直接インタビューを行いました。また、自由行動時間には、3グループに分かれ中央図書館など、将来自分に役立つであろう場所を訪れ、見識を深めてきました。

報告会の最後、村民の方からの「東京に住んでみたいと思いましたが」という質問には、「東京は建物や人が多くて、住みにくい」「新庄村は空気がきれいで、将来も住み続けたい」といった感想がありました。

今回の「東京遠足プロジェクト」によって、子ども達は自ら考える力を身に着けたことは勿論、新庄村の良さを再認識したことと思います。

(総務企画課 岡崎)

農業活性化委員会 立ち上げ

第1次産業の活性化を目指し、林業に続いて農業の活性化施策を検討する新庄村土管理センター産業振興部会(通称：新庄村農業活性化委員会)を2月2日(木)に立ち上げました。

委員会の構成メンバーは、村議会、農業委員会、県職OB、村民代表3名にアドバイザーとして美作県民局農業振興課及び真庭農業普及指導センターに加わっていただき、初回の委員会を開催しました。農業従事者の高齢化、担い手不足など全国的な課題に対して、将来に向けて村の農地



を維持していくための活性化策を検討していきたいと思えます。

村民の皆様からも農業活性化に向けたご意見、ご要望等をお受けしたいと思いますので、産業建設課までご連絡をお願いします。

(産業建設課 山田)

芝田山親方表敬訪問

1月8日(日)、小倉村長が新年のご挨拶を兼ねてヒメノモチのPR大使就任のお礼と今後の取組について芝田山親方を表敬訪問しました。

ひめのもちを縁起の良い白星もちとして活かすことが出来るのか、場所前に4人揃きのデモンストレーションが行えないかなど、相談しました。また、お餅はカーポローデ



イングとして持久力が必要なスポーツ界で有効とされておき、今後は相撲界だけでなくマラソン等で実践していただくために、広くPRしていきたいと考えています。

(産業建設課 山田)

真庭いきいき 農林業者のつどい開催

1月20日(金)、久世エスパスホールにおいて、真庭いきいき農林業者のつどいが開催されました。

今回は農業だけでなく林業の仕事に新規で就かれた方も多く、新庄村からは真庭森林組合新庄作業隊の平本亨樹さんが紹介されました。

この他に、真庭高校食品科学科の活動事例発表や林業の活動ビデオ紹介がありました。また講演では、真庭市(旧美甘村)出身で旧久世高校の卒業生でもある株式会社パソナ農援隊 中川正樹部長から「いま大切なことは、農林業を維持すること」と題して貴重なお話を聞きました。

今後、農林業に関わる新規就農林者を期待しています。

(産業建設課 山田)

「ひめのもち普及月間」
講演会及び
もちつき実演

1月22日(日)、ふれあいセンター大ホールで、第15回新庄村ヒメノモチ生産振興大会にあわせてひめのもち普及月間イベントを開催しました。今回は、岩手県立大学の山本健教授を講師に招き、「岩手県南地方のもち食文化について」と題して講演会を行いました。

また、一関市長から「もち特命係長」を拝命された一関市商工労働部工業課の小野寺嘉奈さんから、全国ご当地もちサミット等についての事例紹介がありました。

行事の最後には祝い餅つき振舞隊の皆さんによる餅つきの披露もあり、道具や搗き方



の違いなど、各地における餅の文化の奥深さを実感することができました。

搗きあがったお餅は、もちバイキングとして、あんこ・ずんだ・ねぎ・えび・ブルーベリーなどに合えて振る舞い参加された皆さんに好評でした。会場内では使用した新庄産ひめのもちの美味しさに、舌鼓を打っていました。

一関市から来られた皆さんは、今回の交流や出会いについてとても喜ばれ、お餅の美味しさは勿論のこと村の魅力にも感動された様子でした。今回の出会いを機に、一関市と新庄村の交流が更に発展していくことを期待したいと思います。

(産業建設課 山田)

任意施業地区代表者
会議の開催について

1月19日に、任意施業地区代表者会議を開催しました。当会議においては、各地区の任意施業地の取組状況等について、代表者より聞き取りを行いました。

今後、各地区の任意施業地の確認、把握を進めるとも

に、契約満了を迎える平成32年12月以降の方針を決めていくこととしています。

(産業建設課 池田)

林業活性化委員会
について



1月31日、2月1日に、林業活性化委員会にて先進地視察を行いました。視察先は愛媛県松野町及び久万高原町です。

松野町は林業の未利用材活用を進めており、薪ステーションの整備及び森の国ほっば温泉の整備と薪の利用を進めています。薪の集荷システム等が有効に機能しており、林家への所得還元ができていま

した。

また、久万高原町では第3セクターの株式会社いぶきを視察しました。いぶきは林業事業体として活動しており、林業従事者を39名抱えています。従事者の育成にたけており、人材確保に力を入れています。

林業活性化委員会では、これらの地域の活動を参考に今後の林業活性化策検討を進め

ていきます。

(産業建設課 池田)



グリーンジャンボミニ5000万
も同時発売

1等・前後賞

グリーンジャンボ 5億円

県内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実など、県民のみなさんの身近なところに役立てられています。宝くじは、「県内」でご購入ください。

発売期間

2/22(水) ~ 3/17(金)

お問い合わせ先/岡山県総務部財政課 TEL086-226-7231



お元気ですか？

『ほっこりなわあい 食事プロジェクト』

「ほ」いくしよを「つ」うじて「こうれいしゃが「り」ようする・「ふ」っこうにむけて「れ」んけいし、「あ」すを「い」きる、食事プロジェクトが平成26年から岩手県宮城県、福島県の3県で東日本大震災の復興活動のひとつとしてスタートしました。

お年寄の「孤食」による調理意欲の低下や食事摂取量の低下、それに伴う低栄養が心配され、日本栄養士会が、調理施設があり管理栄養士・栄養士、調理師の専門職が配置されている保育所を拠点に企画しました。当初は「高齢者の方たちに保育所に夕食（弁当）を受け取りに行ってもらう」企画でしたが、保育所側から「お弁当ではなく、子どもたちと一緒にお昼ごはんを食べましょうよ！」と提案があり、より交流できる現在の形になったそうです。

平成26年度は3県の保育所

など4カ所で計9回実施され、延べ105名が参加しました。平成27年度には、同3県の12カ所で計30回実施、延べ393名が参加しています。仮設集会所での焼き芋作りでは、園児が上手にさつま芋を新聞紙でくるめるよう優しくお世話をしたり、炭おこしは、仮設住宅の男性陣が大活躍しました。他にも、園児の歌と高齢者との肩たたきゲームによる交流など数々のほっこり

食事プロジェクトが行われ、参加者からは「子どもの楽しい声を久しぶりに聞いて、嬉しくて涙出てきました。お昼もおいしく、お腹がいっぱいになりました」などの感想が寄せられました。

今後は全国にこの活動を広め、保育所を栄養ケア・ステーションとして、高齢者の低栄養予防の他、妊娠期・子育て期の食育など、各ライフステージに「ほっこり」を届けられる仕組みを構築していきたいと、日本栄養士会の下浦常任理事は語っています。

人と関わること、そして一緒に食事をすることは、喜びを感じる1番身近な取組のよ

家族や友人と、またはサロンなどを通して、楽しくお話をしながら食事をする機会を作ってみましょう。

(住民福祉課 大塚)

ジュニアスポーツクラブ 発足25年記念事業 スポーツ講演会

ジュニアスポーツクラブ発足25年を記念し、1月21日（土）、午後1時半から新庄村ふれあいセンターでスポーツ講演会を開催しました。講師に、岡山市在住の松永仁志先生をお招きし、「目標の持ち方、持たせ方」と題して講演いただきました。松永先生は、株グロップサンセリテ経



営本部ワールドAC陸上部選手兼監督で、北京パラリンピック、ロンドンパラリンピック、リオパラリンピック3大会連続車いす陸上日本代表入りされています。「障がい者も健常者も共に走る」をテーマに天満屋陸上部・岡山大学と連携してNPO法人を立ち上げ、障がいを持った子供から大人まで、スポーツの楽しさや素晴らしさを伝えるために陸上教室や講演会を開催されています。

当日は、村内外から約70名の参加者がありました。先生は、「障がい者としてのアスリートを目指したい。勉強やスポーツだけでなく、休養も大切です。夢や目標を持つことを口に出すことが大事です。」

人間は成長のスピードがそれぞれ違うので、一つ目の目標をつかんだら二つ目も、そして三つ目も目標はつかむことが出来ます。」など、心を込めて熱心にお話をされました。また、実際に競技用車イスに乗っての実技指導もあり、まさにスポーツはどんな人でも親しめるものだと感じた時間となりました。

(教育委員会 坂本)



今月の俳句

親よりも皆んな長生き冬銀河
祖父の手を偲び買うてる注連飾
正月や金紙銀紙の鶴届き
風花のふわふわわり蝶になる
初詣トランプ御みくじ何と出る

樋口 正直
三鴨 浩子
渡邊 算人
峠下 巖
兵江 道子

お知らせ

《戸籍の動き》

平成29年1月受付分

死亡届 お悔み申し上げます

*平成29年1月9日

西田 眞二 (満83歳)

*平成29年1月17日

竹本 越代 (満98歳)

*平成29年1月29日

八藤すま子 (満94歳)

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

年金相談

3月の年金相談日をお知らせします。

日時

3月9日(木)10時～15時半

3月23日(木)10時～15時半

場所 真庭市役所久世本庁舎

※相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

予約先

津山事務所お客様相談室

TEL 0868-31-2365

年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、代理の場合は委任状が必要です。(住民福祉課)

2月の納税

- 固定資産税 (4期)
- 国保税 (9期)
- 介護保険料 (9期)
- 後期高齢者保険料 (8期)

納期限 2月28日(火)

12月期の交通事故・違反者発生状況

区分	村 内		真庭市内	
	12月期	本年の累計	12月期	本年の累計
事故	件数	0	3件	95件
	死者	0	0人	4人
	重傷	0	0人	3
	軽傷	2	4人	12

(総務企画課 法花)

国民健康保険

からのお知らせ

国民健康保険に入るとき、やめるときには14日以内に届出が必要です。

国保加入者だった方が、就職などで職場の健康保険に加入しても、自動的に国保の資格が無くなることはありません。役場での国保脱退の手続きが必要となりますのでご注意ください。

届出が遅れると、保険料を二重に納めることになったり、

医療費を返還しなければならなくなる場合があります。就職や進学、転入・転出など、ご家族に異動があった場合は、早めに住民福祉課に届け出てください。

国保に入る時

- ・ (国保加入者が) 他市町村から転入するとき
- ・ 退職等で職場の健康保険をやめたとき
- ・ (国保加入世帯に) 子どもが誕生したとき

国保をやめるとき

- ・ (国保加入者が) 他市町村へ転出したとき
 - ・ 職場の健康保険などへ加入したとき
 - ・ 75歳になり後期高齢者医療制度へ加入したとき
 - ・ (国保加入者が) 死亡したとき
- ※使用しなくなった国民健康保険証は、誤って使用することを防ぐため、住民福祉課へ返却してください。(住民福祉課 渡辺)

必ずチェック！最低賃金使用者も、労働者も。

岡山県内の特定最低賃金が改定されました。

特定最低賃金 (岡山県内)	時間額	発効日
耐火物製造業	880円	平成28年12月16日
鉄鋼業	896円	平成28年12月8日
一般機械器具製造業	873円	平成28年12月16日
電気機械器具製造業	809円	平成28年12月8日
自動車・同附属品製造業	858円	平成28年12月24日
船舶製造・修理業 船舶用機関製造業	890円	平成28年12月21日
各種商品小売業	816円	平成28年12月10日

◎お問い合わせ先
岡山労働局労働基準部賃金室(TEL086-225-2014)
または最寄りの労働基準監督署へ

平成29年度 新庄村行事計画

行 事 名	平成29年度	備 考
ベッキオバンビーノ2017	4月1日(土)	クラシックカーイベント しだれ桜通り
美しいメルヘンの里づくり	4月2日(日)	新庄村内
初 出 式	4月9日(日)	新庄中学校グラウンド
がいせん桜まつり2017	4月16日(日)	がいせん桜通り
開運なんでも鑑定団	4月23日(日)	新庄中学校体育館
スポーツチャレンジデー	5月31日(水)	新庄村内
毛無山山まつり	6月4日(日)	毛無山三合目ほか
開成高校修学旅行受入	6月6日(火)~7日(水)	新庄村内
健康まつり	6月13日(火)	ふれあいセンター
美しいメルヘンの里づくり	8月6日(日)	新庄村内
盆踊り大会	8月14日(月)	がいせん桜通り
合同運動会	9月10日(日)	小中学校グラウンド
新庄-蒜山スーパートレイル2017	9月30日(土)~10月1日(日)	新庄村・真庭市蒜山地域
長寿のつどい	10月15日(日)	ふれあいセンター
ふるさと文化祭	11月19日(日)	新庄村公民館
成 人 式	1月2日(火)	新庄村公民館
新春ジョギング大会	1月2日(火)	新庄村内

中学校だより

スキー教室 ～久々の豪雪の中で～

「はっとうじ」が多かったのに、年末年始に雪が降らずスキ



ー教室の実施を心配していましたが、直前に寒波が到来してスキー場の営業も始まり、さらに雪が降り積もり久々の豪雪となりました。

そんな中で、1月中ひるぜんベアバレースキー場で3回のスキー教室を予定していましたが、そのうち1回は吹雪で中止、もう1回は雨のために途中で打ち切りとなってしまいました。

2月2日(木)のだいせんホワイトリゾートでのスキー教室も、あいにく午前中は雪とガスのために視界は最悪でした。しかし、午後からは青空が広がり、弓ヶ浜まで見渡すことができ、気持ちよく最後の滑りを堪能しました。

2年生には小学1年生からずっと続けているスキー教室の総まとめとなりましたが、今までご協力いただいた多くのボランティア講師のおかげで、技術やマナーを習得することができました。たいへんお世話になりました。

(新庄中学校 穂山)

小学校だより

全校スキー教室

1月27日(金)に、ベアバレースキー場にて、全校児童によるスキー教室を実施しました。レベ



ルに合わせてグループを作り、学校支援ボランティアの方や担当教員から指導を受けました。1年生は、何度か運動場の雪の上で歩いたり滑ったりする練習をしていましたが、スキー場では初めての学習です。しかし、ボランティアの方や教員の指導を受けて、最後にはリフトに乗って、一緒に降りてこれるまでになりました。2年生以上は、毎年回数を重ね、上達していきます。1年生から6年生まで、それぞれに、スキーの楽しさを体験し、上達の喜びを感じることができた一日でした。

中学年以上は、この日の前後に半日学習を1回ずつの計2回、低学年はこの後に、半日学習を1回行いました。雪の多い地域の特徴を生かして、しっかり自然を楽しみながら体力づくりを行っています。

ボランティアの方には、大変お世話になりました。多くの方々に支えられて、子どもたちは、豊かな体験をすることができています。心からお礼申し上げます。

(新庄小学校 畦崎)

ジュニアスポーツクラブ 第40回冬季真庭サッカー大会

1月8日(日)に白梅サッカー場(高学年)、落合多目的グラウンド(低学年)で行われた冬季真庭サッカー大会にジュニアスポーツクラブ員13名が参加しました。

朝から雨となり、グラウンド状態は悪く、試合の度にずぶ濡れになる状況でした。

低学年は、新見と久世の2試合に出場しました。相手よりも少ない人数ではありましたが、初戦ではゴールを決めるなど力いっぱいプレーすることが出来ました。

6年生最後の試合となった高学年は、天・川と新見と対戦しました。中学年を交えたチーム編成や交代要員のいない事情もあり、厳しい戦いでしたが、声を掛け合いながら最後までプレーをすることが出来ました。先輩の思いを来年度もクラブ員には引き継いでもらいたいと思います。

保護者の皆様には、昼食の準備や応援などありがとうございました。指導者の皆様には、早朝の準備から審判、片づけと大変お世話になりました。深く感謝申し上げます。

(教育委員会 平中)



社協だより 理想の福祉を目指して

平成28年

赤い羽根共同募金集計報告

昨年の10月から12月の期間において実施した、赤い羽根共同募金にご協力頂きありがとうございます。

皆様の暖かいお心により多くの募金が寄せられ、募金総額は218,957円となりました。

◆募金額内訳◆

【個別募金】 142,000円

【協力店募金】 12,737円

【職域募金】 45,000円

【街頭募金】 19,220円



平成28年度社協会費報告

今年度も各区長さんを通じて、10月にお願ひしました会費納入につきましては、村民皆様から会費の趣旨・目的をご理解いただき、1月末まで、278,000円納入して頂きました。

年間を通じて納入できますので、まだ、未加入の方がおられましたら、ご協力をお願いいたします。

今後とも社会福祉協議会活動にご理解とご協力を宜しく願ひいたします。

老人クラブ連合会の活動

寒い冬でも脱水症になることをご存じでしょうか？こたつや電気毛布は、体の中の水分を奪ってしまいます。夏同様、十分な水分摂取をお願いします。

寒さのためご自宅に閉じこもりがちかもしれませんが、老人クラブの三大活動のひとつである「友愛」訪問で、寒い今こそクラブ員同士の絆を深めてはいかがでしょうか。

1月の活動状況

20日 三和のつどい

(かじや公民館/16名)



節分豆まき

2月2日(木) デイサービス

スとさくらの里にて一年の無病息災を願ひ、節分の豆まきを行いました。赤鬼、青鬼が登場すると、一斉に「鬼は外！福は内！」と鬼めがけて豆をまき、無事に鬼を退治することができました。

新しい年を皆さまと共に健康で楽しく過ごすことができますように！



健康で楽しく過ごすことができますように！

【ご寄附】

1月1日～1月31日

新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄附をいただきました。

◆香典返し

川上 茂様 岩佐光泰様
吉村水登里様
厚く御礼申し上げます。

社協へのお問い合わせ
村内無料電話
3-3106



保育所だよ!

「おははごとくはうち」
子どもたちの元気な声!

立春を迎え暦の上では春ですが、まだまだ寒い日は続いています。子ども達はこんな寒さもへっちゃら!雪が降る度に歓声をあげ、目をきらきらと輝かせて遊びの計画をし、元気いっぱい雪遊びを楽しんでいます。進学・進級も近くなってきました。少しずつ気持ちの準備もできるようなしながら元気に過ごしていきたいと思います。

◎とんどさん

1月13日(金)

健やかな成長を祈り園庭でとんどさんをしました。今年、は、年長児が墨を使って書き



初めにも挑戦しました。炎と一緒に空高く舞い上がる様子をしっかりと見届けました。

◎中学3年生交流会

1月16日(月)

中学3年生のお兄さんお姉



さんが手作りおもちゃを持って遊びに来てくれました。巨大パズル・ゴーゴーカー・ガイコツパンチ。どれも子ども達には大人気!最後は年長児と一緒にパッチングエルを作ってくれました。一つ一つ丁寧に教えもらい、一緒に遊んでもらいました。子ども達はお兄さん・お姉さんが大好き!中学校3年生の皆さんありがとうございました。

◎講演会&親子でお餅つき

1月26日(木)

公民館との協力で、岡山県教育庁生涯学習課による「ネットの上手なつきあい方」について講演を聞きました。子育ての中でつい頼りにしてしまいがちなスマホの使い方について、メリット・デメリット



を分かりやすく話され、改めて子どもとの関わりを考えさせられる時間となりました。続いて親子でお餅つき。これは、『ひめのもち普及月間』にちなんだもので、ひめのもち生産組合と産業建設課に協力していただきました。つきたてのお餅もたくさん食べました。

☆保護者の感想から(抜粋)

☆昨日のお餅つきがすごく楽しかったのとすごく美味しかったです。普段あまり食べないのに、ひめのもち&園で食べるお餅は格別だったようです。

☆参観日ではお世話になりました。今回はお父さんと一緒に餅つきが出来てとても楽しかったです。5・6個おかわりしたと聞いてビックリしました。やっぱり、つきたてのおもちはおいしいんでしょうね!

ご協力頂きました皆様方に紙面を借りて心からお礼を申し上げます。

◎節分 豆まき

2月3日(金)

各年齢でのお面作りが完成し、心待ちにしていた節分。紙芝居で、節分についてお話を

聞いた後、柗の枝にイワシを刺し、恵方巻と一緒に飾りました。福豆を自分の年より一つ多く食べて、さあ豆まき開始。最初は園庭の鬼に向かって。次は園内の手作り鬼に: 「鬼は外!福は内!」の元気な声が響きました。自分の心の中にある弱い鬼もしっかり退治出来た子どもたちの表情は自信に満ちあふれています。今年も一年元気な笑顔がたくさん見えますように!

(保育所 山田)



平成28年度新庄村保育所の管理運営費の一部には、電源地域対策交付金(4,638千円)が使われています。